

取組一覧

(詳しくは環境省HP「循環型社会・3R関連」URL: <http://www.env.go.jp/recycle/circul/> まで。)

「循環型社会白書」と「白書を読む会」

循環型社会の実現に向けた取組、施策等の進捗状況を確認し、よりの確な施策を行うとともに、それらを国民の皆様にお知らせするための白書を刊行(年1回。環境白書・生物多様性白書と合冊)。
また、白書の内容を広く普及し、環境配慮や環境保全の取組を推進するため、白書を編集した環境省の担当者が直接解説を行う「白書を読む会」(一般の方向けの白書説明会)を全国数カ所にて開催。

3R推進月間とキャンペーン事業

毎年10月をリデュース、リユース、リサイクルの推進月間(通称:3R推進月間)として、キャンペーンを実施。
3R推進に関する理解と協力を求めるとともに、循環型社会の形成に向けた取組をより一層推進するため、環境省では「3R推進大会」や「環境にやさしい買い物キャンペーン」(平成24年度には46都道府県と流通業者等64社50,549店舗が参加)などを開催するほか、3Rの推進を目的とするポスターコンクールなどを実施。

3RECO・ポイントシステム

3RECO・ポイントシステムとは、環境に配慮した3R行動を、商店・事業者と市民・消費者が協力し、地域住民みんなで楽しみながら実行・促進するために、3Rに該当する行動にポイントを付け、獲得したポイントを商品やサービスなどと交換しようというもの。
環境省では各地の3Rの取組を進め、また、地域住民の連携による地域活性化にも貢献するものとして、3RECO・ポイントシステムの導入に向けたガイドライン及び普及啓発用パンフレットを作成。

3R行動見える化ツール

3Rの行動を進めるためには、その行動の効果を「見える化」することが重要。このため、環境省では、食品トレー無し販売、マイボトルの使用、ペットボトルのリサイクルなど、27種類の3R行動によるCO₂削減等の環境負荷削減効果を定量的かつ簡単に計算できる「3R行動見える化ツール」を開発。
本ツールは、実施した行動の回数や、回収した容器の重量等を入力するだけで環境負荷の削減効果が簡単にわかるよう設計された計算ツールで、環境省のHPから、誰でも無料で利用することができる。

「3R行動見える化プロジェクト」URL▼
http://www.env.go.jp/recycle/circul/3r_visu-tool.html

3Rイニシアチブ(アジア3R推進フォーラム)

「3Rイニシアチブ」とは、平成16年に米国で開催されたG8サミットにおいて日本が行った、3Rを通じて循環型社会の構築を目指そうという旨の提案のこと。この提案はG8首脳の間で賛同を得、G8の新たなイニシアチブとして合意され、「持続可能な開発のための科学技術:3R」行動計画及び実施の進捗」と題する文書として結実。
環境省では本イニシアチブに基づいて、国際的取組を進めており、特にアジア地域において、3Rに関するハイレベルな政策対話の促進、3R優良事例や手法、技術、政策手段の共有、政府、地方自治体、専門家など多くの利害関係者のネットワーク強化、3R国家戦略の普及等を進めている。

循環型社会の形成に向けた施設支援

循環型社会の実現に向けた取組を推進するため、平成17年度から『循環型社会形成推進交付金制度』を創設。市町村が、廃棄物の3Rを総合的に推進するため、広域的かつ総合的に廃棄物処理・リサイクル施設の整備を計画(循環型社会形成推進地域計画)した場合、同計画に位置付けられた施設整備に対して交付金を交付。

3R推進大会と表彰事業

「3R推進全国大会」は、国民・事業者・行政が一堂に会し、循環型社会形成に関するそれぞれの知識や経験に関わる情報を交換する催し(毎年10月、3R推進月間に併せて開催)。参加者が、ごみ減量化やリユースなど3Rの推進に関する理解を深めることによって自らのライフスタイルを見直す機会を提供する。
大会では、3Rの適切な推進に顕著な功績があった個人、企業、団体の功績をたたえ、循環型社会の形成を推進することを目的として、循環型社会形成推進功労者として環境大臣賞を受賞した者への表彰式も行う。また、全国各地で親子向けイベント等を取り入れた地方大会も開催。

地域循環圏形成推進ガイドライン

環境省では、「地域で循環可能な資源はなるべく地域で循環させ、地域での循環が困難なものについては循環の環を広域化させていく」という考えに基づき「地域循環圏」の形成を促進するためのガイドラインを作成。地域循環圏の概念・類型パターン、基本構想の策定から地域循環圏形成までの流れ、地域循環圏の形成事例などについて整理している。
その他、実証事業地域循環圏形成のための協議会の運営支援なども行っており、本ガイドラインの活用と併せて具体的な地域循環圏の形成を応援。

Re-Style

「Re-Style」は、国民や事業者に対して、ECOなライフスタイル及びビジネススタイルへの変革を促すための情報提供や意識啓発を目的として環境省が提供しているWebサイト。
特に若者にとって魅力的なコンテンツを掲載。

「Re-Style」URL▼
<http://www.re-style.jp/index.html>

循環産業の育成・海外展開

我が国の静脈産業が海外において事業展開することを支援することによって、世界規模での環境負荷の低減を実現するとともに、国内産業の活性化につなげるため、「我が国循環産業の戦略的国際展開・育成事業(旧:日系静脈産業メジャーの育成・海外展開促進事業)」として、従来実施してきた廃棄物適正処理に係る二国間協力とも有機的に結びつけながら、我が国の優れたインフラ関連産業の一つとして積極的に国際展開を支援。

「我が国循環産業の国際展開情報サイト」URL▼
http://www.env.go.jp/recycle/circul/venous_industry/index.html



第3次循環型社会形成推進基本計画について

資源がもっと
活きる未来へ

環境省



資源がもっと
活きる未来へ
— 第3次循環型社会形成推進基本計画について —

平成25年8月 発行 / 平成26年2月 改訂
環境省大臣官房廃棄物・リサイクル対策部循環型社会推進室
〒100-8975 東京都千代田区霞が関1-2-2
TEL: 03-3581-3351(内線6819)
FAX: 03-3593-3262
E-mail: junkan@env.go.jp
URL: <http://www.env.go.jp/recycle/circul/>

